

令和4年9月16日

一般社団法人  
神奈川県精神科病院協会長 様

神奈川県精神保健福祉センター所長  
( 公 印 省 略 )

令和4年度かながわDPAT研修の開催について (通知)

当所の業務につきまして、日頃より格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本県では、平成27年度よりDPAT体制整備事業が進められており、平成28年4月に発生した熊本地震をはじめいくつかの場面で、神奈川県（横浜市、川崎市及び相模原市を含む）が組織する災害派遣精神医療チームである「かながわDPAT」を派遣しているところです。しかし今後、県内外で災害が発生した場合に活動していただく、かながわDPATのチーム数は、まだ十分とはいえない状況です。

そこで、標記研修開催要領のとおり、研修を開催いたしますので、貴協会にも送付致します。

なお、本研修につきましては、県内各精神科医療機関に御案内をしています。

問合せ先

調査・社会復帰課 印部、須賀

E-mail sei-c.chousa@pref.kanagawa.lg.jp

電話 (045)821-8822 (代) 内線 2113

ファクシミリ (045)821-1711





## 令和4年度かながわDPA T研修開催要領

### 1 目的

大規模災害時の精神医療活動の指揮・調整と具体的な手法及び関係機関の組織と連携の在り方について理解することにより、かながわDPA T登録医療機関の拡大とかながわDPA Tの質の維持及び向上を図ります。

### 2 対象者

かながわDPA Tとして派遣を行う予定のある医療機関のチームのメンバーで、医師、看護師、業務調整員等3～5名を1チームとし、チームでの参加とします。

ただし、かながわDPA T登録医療機関等である機関に限り、すべての職種が揃わなくても受講可能です。

### 3 日時・開催方法

第1日目 令和4年11月5日(土) 9:00～17:15 リモート研修  
第2日目 令和4年11月6日(日) 9:00～17:00 対面研修

### 4 2日目研修場所

神奈川県精神保健福祉センター  
横浜市港南区芹が谷2-5-2

なお、第2日目 対面にて実施する演習については、緊急事態宣言の発令、新型コロナウイルスの蔓延状況悪化等により、リモート研修、内容の縮小、延期または中止する場合があります。

### 5 定員

35名(5～7チーム)

### 6 研修内容

大規模災害時の精神医療活動の指揮・調整と具体的な手法及び関係機関との連携のあり方について、講義と演習を行います。

#### (1) 講義

- ・ 災害医療の基本
- ・ 神奈川県の災害時保健医療救護活動とDPA T体制について
- ・ 災害時におけるDPA T活動の実際
- ・ 災害時の精神医療活動(DPA Tの活動意義、平時の精神保健医療サービスの体制等)
- ・ 災害時のロジスティクス
- ・ 災害時の情報支援システム
- ・ 災害活動時の感染症対策

#### (2) 演習

- ・ EMIS、J-SPEEDの使い方
- ・ クロノロジーの記載方法
- ・ トランシーバー、衛星携帯電話の使用方法
- ・ 他県が被災し、派遣される場合を想定した、活動拠点本部の立ち上げとDPA T隊の動き
- ・ 県内が被災した場合を想定し、精神科医療機関から搬送する場合の動き

\* かながわDPA T研修の内容は、令和4年3月29日に厚生労働省から通知された災害派遣精神医療チーム(DPA T)活動要領(医政地発0329第1号)に基づき構成しています。

- 7 周知先  
県内精神科単科の医療機関及び精神科のある総合病院、精神科診療所、3政令市
- 8 申込方法  
医療機関ごとに、かながわDPATとして派遣を行う予定のある、精神科医師、看護師、業務調整員等を取りまとめ、メール、ファクシミリ、郵送で申し込んでください。
- 9 申込締切  
令和4年10月11日（火）必着
- 10 受講費用  
無料。研修会場までの交通費、食事代、リモート研修に伴う資機材の準備や通信環境に係る費用等は自己負担となります。
- 11 研修で使用する物品等
  - ・パソコン等  
インターネットに接続可能なノートパソコン、タブレット端末等 所属で1台以上
  - ・インターネット環境（モバイルルーター、データー通信カード等）
  - ・携帯電話 所属で1台以上
  - ・各医療機関等のEMISのID、パスワード
- 12 修了証  
全日程出席者には、かながわDPAT構成員として修了証を発行します。
- 13 その他  
研修開催にあたっては、感染症対策を施した上で研修会を実施いたします。
- 14 主催 神奈川県精神保健福祉センター
- 15 問合せ先  
〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-2  
神奈川県精神保健福祉センター 調査・社会復帰課 印部、須賀  
TEL 045-821-8822（代）  
FAX 045-821-1711  
Email sei-c.chousa@pref.kanagawa.lg.jp

## 令和4年度かながわDPA T研修プログラム

### 1日目講義 リモート (ZOOM)

時間	テーマ	概要	講師
9:00 (10分)	はじめに	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶</li> <li>オリエンテーション</li> </ul>	神奈川県精神保健福祉センター 山田 正夫 所長 事務局
9:10 (60分)	災害医療の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害医療概論</li> <li>災害医療の原則</li> </ul>	神奈川県DMAT連絡協議会委員 川崎市立井田病院 鈴木 貴博 副院長
10:10	休 憩 (5分)		
10:15 (35分)	神奈川県の災害時保健医療救護活動 神奈川県のDPA T体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>県の災害時保健医療救護体制</li> <li>行政との連携</li> <li>かながわDPA T体制整備</li> </ul>	神奈川県健康医療局 医療危機対策本部室 災害医療グループ
10:50	休 憩 (5分)		
10:55 (40分)	災害時におけるDPA T活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な災害派遣事例</li> </ul>	神奈川県精神保健福祉センター 川本絵理 精神保健福祉担当部長
11:35	昼 休 憩 (60分)		
12:35 (75分)	災害時の精神医療活動	DPA Tとは <ul style="list-style-type: none"> <li>DPA Tの活動の意義、活動内容</li> <li>DPA T活動の実際</li> <li>現場の統括</li> <li>平時の精神保健医療サービスの体制</li> </ul>	かながわDPA T統括 神奈川県精神保健福祉センター 山田 正夫 所長
13:50	休 憩 (5分)		
13:55 (60分)	災害時のロジスティクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロジスティクスとは</li> <li>被災地でのロジスティクス</li> </ul>	日本DMAT隊員 養成研修インストラクター 藤沢市民病院 臨床検査室 澤畑 良一 技師長補佐
14:55	休 憩 (5分)		
15:00 (40分)	情報支援システム①	<ul style="list-style-type: none"> <li>EMISについて</li> </ul>	厚生労働省委託事業 DPA T事務局員 神奈川県立精神医療センター 連携サポートセンター副センター長 兼地域連携・訪問支援科長 石田 正人
	情報支援システム②	<ul style="list-style-type: none"> <li>J-SPEEDについて</li> </ul>	
15:40	休 憩 (5分)		
15:45 (40分)	大規模災害演習Ⅱ (講義編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>トリアージについて</li> </ul>	神奈川県精神保健福祉センター 川本絵理 精神保健福祉担当部長
16:25	休 憩 (5分)		
16:30 (45分)	災害活動時の感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策について</li> <li>防護服の着脱について</li> </ul>	未定
17:15	事務連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務連絡</li> </ul>	事務局

2日目演習 会場 神奈川県精神保健福祉センター

時間	テーマ	概要	講師
9:00 (10分)	はじめに	・オリエンテーション	事務局
9:10 (110分)	情報支援システム (演習 110分)	・EMISの使い方 ・J-SPEEDの使い方 ・クロノロジーの記載方法	厚生労働省委託事業 DPAT事務局員 神奈川県立精神医療センター 連携サポートセンター副センター長 兼地域連携・訪問支援科長 石田 正人
11:00	休 憩 (10分)		
11:10 (70分)	トランシーバー、衛星携帯電話の使い方 (講義・演習 70分)	・トランシーバー、衛星携帯電話の使用方法	日本DMAT隊員 養成研修インストラクター 藤沢市民病院 臨床検査室 澤畑 良一技師長補佐  田園調布学園大学 鈴木剛准教授 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員
12:20	昼 休 憩 (60分)		
13:20 (20分)	大規模災害演習について (講義 20分)	・演習の進め方についての説明	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 山田 正夫所長
13:40 (100分)	大規模災害演習 I (地域支援編) (演習 100分)	・災害想定に基づくDPAT演習	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 山田 正夫所長  (ファシリテーター) 田園調布学園大学 鈴木剛准教授 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員
15:20	休 憩 (10分)		
15:30 (70分)	大規模災害演習 II (精神科医療機関からの 搬送編) (演習 70分)	・災害想定に基づくDPAT演習	神奈川県精神保健福祉センター 川本絵理精神保健福祉担当部長  (ファシリテーター) 田園調布学園大学 鈴木剛准教授 厚生労働省委託事業 DPAT事務局員
16:40 (10分)	効果測定		事務局
16:50 (10分)	振り返り・事務連絡  17:00 終了	研修全体の振り返り ・修了証の配布	かながわDPAT統括 神奈川県精神保健福祉センター 山田 正夫所長 事務局